

三笠靈苑第一一九回秋季彼岸大法要御案内

秋季彼岸大法要のご案内

初秋の候、皆様におかれましては
益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

七月に発生いたしました令和八年熊本地震にお
きまして、犠牲となられた方々に深く哀悼の意を
表しますとともに、被災された皆様、またそのご
家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。今な
お不安な日々を過ごされていることと存じますが、
皆様の安全と、一日も早い復旧・復興を心よりお
祈り申し上げます。

本年も秋季彼岸大法要を下記のとおり執り行わ
せていただきます。これもひとえに皆様のご協力・
ご理解の賜物と、職員一同心より感謝申し上げます。

今年の夏は記録的な猛暑が続いておりますが、
お変わりなくお過ごしでしょうか。お彼岸の時期
は、太陽が真東から昇って真西へと沈みます。仏
教では、その真西の彼方に阿弥陀仏の「西方極樂
浄土」があるとされています。沈みゆく太陽の向
こうにいる大切な先人を身近に感じ、想いを馳せ
る季節として、お彼岸は古くから日本独自の美し
い伝統として守られてきました。真西に沈む太陽



をじつと見つめながら、向こうの岸にいらつしや
る大切な方へ祈りを届けるとともに、私たち自身
の生き方をも振り返る大切な一週間でもあります。
秋のお彼岸は、秋分の日を中日とした七日間を
指します。法律でも「祖先を敬い、亡くなった人々
をしのぶ日」と定められている秋分の日の前夜、
今年は日取りによつて五連休となる方もいらつ
しゃるかと思存します。ぜひこの機会に、普段な
なか会えないご家族やご親戚の皆様とお誘い合
わせた上、お参りにお越しくください。
職員一同、皆様のお越しをお待ちいたして
おります。

大法要式次第

日時

令和八年九月二十三日（水・祝日）
秋分の日（彼岸中日）

受付

午前九時三十分より午後二時迄

第一回法要

午前十時より（本堂にて）
各宗派御寺院様による

（１）各家御先祖

戦没者

交通事故犠牲者

阪神大震災犠牲者

東日本大震災犠牲者

合同諸霊大供養

（２）各宗派僧侶による経木大供養

（３）式終了後直ちに各家墓前にて読経御回向

第二回法要 午後二時より（本堂にて）

※大法要当日は霊苑入り口の受付テントで各御宗
派の色別の旗をご用意致しております。その旗
を各家墓前に差して置いて頂ければ、読経御回
向をさせて頂いております。

※受付では、施餓鬼回向の
経木申し込み、参道灯籠
の灯明回向申し込みや、
お花、線香、ローソクの
準備も致しております。



お彼岸

三笠靈苑

住職 三谷 真連



「彼岸」とは、さとりを開いた状態を意味する言葉です。

もともと、インドの原語では「パーラミター」（波羅蜜多）といい、漢訳すると「到彼岸」となり、さらにこれを日本語に直すと「さとりの境界に到達した」という意味になります。

波羅蜜多（はらみだ）とは、大乘仏教において、菩薩（覺りを求める人）が実践すべき徳目（正しい行動）を総称した言葉です。

この徳目を実践することによって、悟りの彼岸に到達できます。

このことから、波羅蜜多の意味は「彼岸に到れる状態」です。

お釈迦様が苦難の末に覺られ、その教えが仏教なのです。

仏とは覺った人で、お釈迦様は三十五歳で仏のさとりを開かれたので、それ以前はブツダではありません。

三十五歳の時に覺つてからはブツダです。

彼岸への道を理解しやすくお釈迦様の生涯を数回に分けて説明致します。

お釈迦様は別名ブツダ（仏陀）とも言われ、同じ人を指しますが、それぞれ由来が違いますので説明します。

お釈迦様は、古代北印度釈迦族の王子であるため、釈迦族の尊い人という意味で、敬意を込めてお釈迦様と呼ばれていました。

他にも釈迦牟尼世尊（しゃかむにせそん）とか、釈尊（しゃくそん）と言われます。

お釈迦様の本当の名前はガウタマ・シッタールタです。

父シユツドーダナ（浄飯王）は釈迦族の王で、母マヤー（摩耶夫人）はルンビニーで出産したとされています。

摩耶夫人は懷妊中に「白い象が右脇から胎内に入ってくる」という不思議な夢を見たと言えられています。

これは偉大な人物の誕生を告げる吉夢とされ、釈迦族の人々はこの子の未来に大きな期待を寄せていました。

そして出産の日、摩耶夫人がルンビニーの園で無憂樹（むゆうじゅ）の花に手をのぼしたとき、右脇からお釈迦さまがお生まれになったといわれています。誕生瞬間、天から甘い雨（甘露）が降り注いだとも伝えられており、この故事が現在の甘茶をかける習慣のもとになっています。

花まつり（灌仏会）のお釈迦様は、誕生するとすぐに七歩歩いて、右手で天を指さして、左手は大地を指しています。

誕生直後に発したとされる言葉、「天上天下唯我独尊（てんじょうてんげゆいがどくそん）」が知られています。

一般的な解釈では、「天上天下」は天上の世界と地上の世界、すなわち大宇宙のすべてを指す言葉です。「唯我」は「ただ我のみ」、「独尊」は「独りとして尊し」を意味します。

直訳しますと「天の上にも天の下にも、我ただ一人として尊し」となります。

簡単に言えば「この世に自分より尊い者はいない」の意味になります。

上の句「天上天下 唯我独尊」の続きの言葉に下の句「三界皆苦 吾当安此」があります。

「三界皆苦」は「すべての人は、欲界・色界・無色界の三つの世界で苦しんでいる」という意味です。常に欲に動かされているのが私たち人間である。

この全宇宙のなかで、私たちはみんなたった一人の唯一の存在で、本当に尊いけれども

この世はすべて苦しみばかり（思い通りにならないことが多くある）、今から私（お釈迦さま）が心を安らかにしてくれます。の意味になります。

靈苑たより

靈苑東西

皆様に秋彼岸のご挨拶を申し上げます。

今年も厳しい暑さが長く秋の気配がなかなかつきりしない季節となりました。

雨の少なく例年よりも残暑の印象が強い、少し特殊な夏から秋への移り変わりでございます。当地でも、朝夕の虫の音は少しずつ澄んできておりますが、日中の陽射しはまだまだ夏の名残を強く感じる日々が続いております。

また彼岸を迎え、亡き方々を偲ぶ季節となりました。

この夏、我が家の老母が永遠に旅立ちました折ふと頭に残ったのが、「人が亡くなるというのは、ただ居なくなるのではなく、その人のいた場所に、静かな空白が残るのだなあ」と。

わが胸には、その空白に何が浮かぶのかが一の大事で今もその空白を想いつつ、諸家の皆様への向後を思つて手を合わせる日々でございます。

人の心というものは、思う心の真実に大きな違いはないものでございますが、季節の歩みすら少しずつ変わっていく今の時代にあつては、対応がずれてくることもあるようです。

まあええか、もうええか。で済まない何かを見つめる毎日がこの夏のころでございます。

変わつても良いが、変わらぬ想いでお参りくださる皆様のお姿に、いつも心を洗われております。

どうぞお体をおいとい頂き、日柄のよろしい日にゆつくりとお参りにお越しくださいる事を念じております。

残暑の残る空の下ですが、お待ちいたしております。

合掌

苑主 西本隆一 拝

合掌

価格改定(値上げ)のお知らせ

平素は霊苑運営にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。霊苑では、ご参拝の皆様にご新鮮で高品質なお花をリーズナブルにお届けできるよう、これまで価格の維持に努めてまいりました。

しかしながら、近年の世界情勢や円安に伴う生花の仕入れ価格の高騰、並びに燃料費、物流コストの上昇が続いております。

これまでの努力だけでは、現行の価格帯を維持することが大変困難な状況となりました。つきましては、誠に不本意ではございますが、以下の通り商品の価格改定を実施させていただきますこととなりました。

01 対象商品

- ・【墓前用色花、榊：、檜、年間供花】

02 改定内容 2027年1月より(2026年12月の御請求書送付分より)

- ・ 年間供花(年12回)：19,000円(税込)
- ・ 通常の店頭価格
色花：1,600円(税込)、榊：800円(税込)、檜(シキミ)：1,000円(税込)
- ・ 春秋彼岸、お盆時期
色花：1,800円(税込)、榊：800円(税込)、檜(シキミ)：1,000円(税込)
- ・ お正月
色花：1,800円(税込)、榊1,200円(税込)、檜(シキミ)：1,000円(税込)

今回の改定でお客様にはご負担をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。今後とも、これまで以上にお客様に喜んでいただけるクオリティ向上と、心のこもったサービスの提供に努めてまいります。

何卒、諸事情をご賢察のうえ、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

【三笠霊苑管理事務所】

送迎バスについて（無料）

送迎バス運行日（奈良交通バス運行）

九月二十三日（秋分の日）（水）のみ

（朝九時～夕三時迄・霊苑発最終四時半）

毎時

J R奈良駅前 ○分、二〇分、四〇分頃発

近鉄奈良駅前 五分、二五分、四五分頃発

霊苑 ○分、二〇分、四〇分頃発

※混雑時の遅延は
ご容赦下さい。

送迎バス運行時刻表



	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時
J R駅前発	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分	

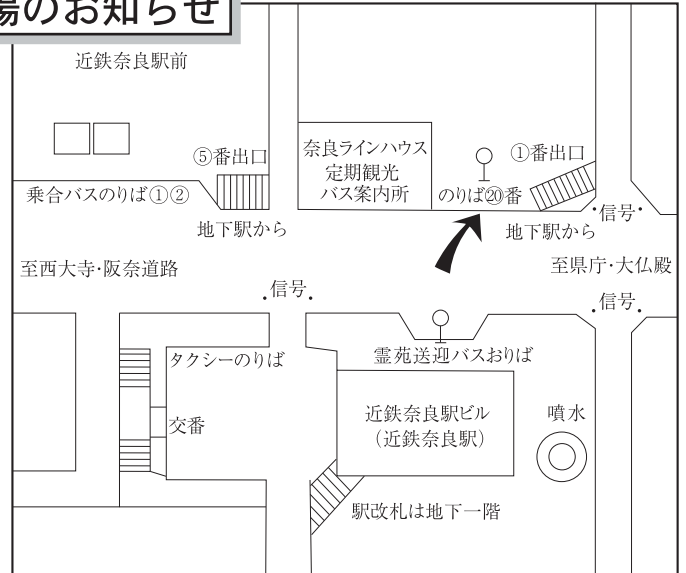
	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時
近鉄駅前発	05分 25分 45分	05分 25分 45分	05分 25分 45分	05分 25分 45分	05分 25分 45分	05分 25分 45分	05分	

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時
三笠霊苑発		0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	0分 20分 40分	05分 30分

送迎バス乗場のお知らせ



J R奈良駅西口より発車



近鉄奈良駅①⑤号地下出口から上がって、
奈良交通バスのりば②③番（リムジンバス・乗合バス乗場）

苑内車について（無料）

苑内車運行日（近鉄タクシー）四日間

九月二十・二十一・二十二・二十三の

四日間

苑内車運行時間 午前九時より午後四時まで



三笠霊苑 国際教化教会

〒六三〇・八二〇一
奈良市川上町六〇一番地
電話（〇七四）二二二・二九一一
FAX（〇七四）二二二・二九一一
<https://www.mikasareien.jp>